

講義名	健康・スポーツ関連企業分析				授業形態
担当教員	青山 将己 / 与那覇 秀熱	開講期・曜日・時限		後期 火曜日 3 時限	
		単位数	2	履修開始年次	3 年生
主題と概要					
わが国は、高度情報化、少子高齢化、人口減少という社会課題を持っているが、このような社会課題を克服し、持続可能な社会づくりを進めることが求められている。このような社会課題の克服を進めるうえで、アクティブライフ（主体的・活動的・健康的な生き方）を実践できる人口の拡大が求められている。 このような背景の中、健康・スポーツ関連企業の発展と市場拡大が予測される。それゆえ、健康・スポーツ関連企業の現状と今後の動向を探ることは、就職活動並びにスポーツ界の将来展望を考えるうえで、重要である。本講義では、さまざまなグループワーク手法を導入し、学生が主体的に学び、コミュニケーション力・プレゼンテーション能力を高めながら、分析力を高めることを目的とする。					
到達目標					
本授業の到達目標は、以下のとおりである。 健康・スポーツ関連企業の事業やマネジメントに関する専門知識を習得できるようになる。 健康・スポーツ関連企業の事業やマネジメントの強みと弱みを判断できるようになる。 健康・スポーツ関連企業の事業に関心を持ち、主体的な探求により、その成果をプレゼンし、議論ができるようになる。					
提出課題					
毎回の授業において、その日に学んだことを振り返り、知識や感想をレスポにより、提出すること。 グループワークでの作成物は、その都度提出すること。 最終レポートを提出すること。					
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法					
前回の授業で提出されたレスポは、授業はじめの振り返りにおいて、講評する。また、グループワークのプレゼンは、授業の終わりに、強みと弱みを講評する。					
評価の基準					
プレゼン（40%）、最終レポート（20%）、受講態度・リーダーシップ（40%）。授業中の質問と教員からの質問へのGood Answerは加点する。					
履修にあたっての注意・助言他					
遅刻者は、開始後15分以内とし、静かに着席すること。遅刻回数は減点対象とする。					
教科書					
使用しない。					
参考図書					
なし。					

その他		
健康・スポーツ関連企業、および方法論に関する動画を使用する。		
授業計画		
1. オリエンテーション 予習内容：シラバス、特に主題と概要、到達目標を事前に確認すること。また、キャンパスクロスの講義資料を確認し、自身が興味を持った内容をまとめたうえで、授業に出席すること。（120分） 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。（120分） 2. 企業比較分析 予習内容：キャンパスクロスの講義資料を確認し、自身が興味を持った内容をまとめたうえで、授業に出席すること。また、健康・スポーツに関連する企業について調べ、どのような業種があるのか整理すること。（120分） 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。（120分） 3. 企業比較分析 予習内容：キャンパスクロスの講義資料を確認し、自身が興味を持った内容をまとめたうえで、授業に出席すること。また、健康・スポーツに関連する企業について調べ、業種別に分類しておくこと。（120分） 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。（120分） 4. PLC分析 予習内容：キャンパスクロスの講義資料を確認し、自身が興味を持った内容をまとめたうえで、授業に出席すること。また、興味・関心のある健康・スポーツに関連する企業をリストアップしておくこと。（120分） 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。（120分） 5. PLC分析 予習内容：選んだ健康・スポーツに関連する企業についてさらに深く調べ、企業の情報を収集すること。（120分） 復習内容：発表資料（パワーポイント）の作成を進めること。（120分） 6. PLC分析 予習内容：発表資料（パワーポイント）の作成を進めること。（120分） 復習内容：自身の発表を振り返り、次回の発表に向けて課題や問題点を整理すること。（120分） 7. KJ法 予習内容：キャンパスクロスの講義資料を確認し、自身が興味を持った内容をまとめたうえで、授業に出席すること。また、また、興味・関心のある健康・スポーツに関連する企業をリストアップしておくこと。（120分） 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。（120分） 8. KJ法 予習内容：選んだ健康・スポーツに関連する企業についてさらに深く調べ、企業の情報を収集すること。（120分） 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。（120分） 9. KJ法 予習内容：発表成果物の作成を進めること。（120分） 復習内容：自身の発表を振り返り、次回の発表に向けて課題や問題点を整理すること。（120分） 10. 神戸マラソン 質的データ分析 予習内容：キャンパスクロスの講義資料を確認し、自身が興味を持った内容をまとめたうえで、授業に出席すること。（120分） 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。（120分） 11. 神戸マラソン 質的データ分析 予習内容：キャンパスクロスの講義資料を確認し、自身が興味を持った内容をまとめたうえで、授業に出席すること。（120分） 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。（120分） 12. 神戸マラソン 質的データ分析 予習内容：キャンパスクロスの講義資料を確認し、自身が興味を持った内容をまとめたうえで、授業に出席すること。（120分） 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。（120分） 13. 神戸マラソン 質的データ分析 予習内容：キャンパスクロスの講義資料を確認し、自身が興味を持った内容をまとめたうえで、授業に出席すること。（120分） 復習内容：発表資料（パワーポイント）の作成を進めること。（120分） 14. 神戸マラソン 質的データ分析 発表会 予習内容：発表資料（パワーポイント）の作成を進めること。（120分） 復習内容：自身の発表を振り返り、課題や問題点を整理すること。（120分）		
授業形態（アクティブ・ラーニング）		
☐ ア：PBL（課題解決型学習）		☐ イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
☐ ウ：ディスカッション、ディベート		☐ エ：グループワーク
☐ オ：プレゼンテーション		☐ カ：実習、フィールドワーク
☐ キ：その他（A/L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連		
本授業を通じて到達目標を達成することで、健康またはスポーツ産業にかかわる企業の動向を理解することができる。また、現代社会において必要とされるビジネススキルについても身につけることができる。したがって、本学次のディプロマポリシーの達成に大きく貢献できる科目である。		
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述		
考える授業を導入し、授業中に質問し、解答したことを加点する。また、レスポンの内容を吟味し、質問や疑問に対して、回答するようにする。		
実務経験の有無及び活用		
実務経験あり スポーツイベントの運営、イベントにおける質問紙調査の実施と分析など。		
備考		